

第23回江副記念財団 リクルートスカラシップコンサート

2017年12月16日(土)13:00開演(12:30開場)

紀尾井ホール

国内外で研鑽を積んだ奨学生が一堂に会し 一年の成果を披露するコンサート

「今年もこの時期がきたのね。」「これを聴かないと一年が終わらない。」等の声が聞こえてくる程認知度も上がった江副記念財団リクルートスカラシップコンサート。

現役奨学生15名と、特別出演者に奨学生OBの宮田大さん、ヴィオラの**大野若菜さん**(初)、**田原綾子さん**(昨年に続いて2回目)をお迎えし、総勢18名、5グループによる熱のこもった演奏が披露されました。

◆プログラム

- I. シューマン: ピアノ五重奏曲変ホ長調作品44
周防亮介(Vn), 森山まひる(Vn), 田原綾子(Va)
水野優也(Vc), 務川慧悟(Pf)

<休憩>

- II. フォーレ: ピアノ四重奏曲第一番ハ短調作品15
北川千紗(Vn), 大野若菜(Va)
岡本侑也(Vc), 桑原志織(Pf)

<休憩>

- III. メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲第一番ニ短調作品49
吉田南(Vn), 宮田大(Vc), 高木竜馬(Pf)

<休憩>

- IV. ブラームス: ピアノ五重奏曲作品へ短調作品34
山根一仁(Vn), 毛利文香(Vn), 田原綾子(Va)
上野通明(Vc), 北村朋幹(Pf)

<休憩>

- V. アレンスキー: 二台ピアノのための組曲第二番作品23
サン=サーンス: 二台ピアノのための「死の舞踏」
阪田知樹(Pf), 反田恭平(Pf)

第23回 江副記念財団
リクルートスカラシップ
コンサート
2017年12月16日(土)
13:00開演(12:30開場)
紀尾井ホール

THE EZOE
MEMORIAL FOUNDATION
RECRUIT SCHOLARSHIP
CONCERT

Poster featuring 18 portraits of performers and their names: 宮田大 (DAI MIYATA), 森山まひる (MAHIRU MORIYAMA), 田原綾子 (AYAKO TAGAHARA), 水野優也 (YUHA MINO), 務川慧悟 (KEIICHI TSUKAGAWA), 北川千紗 (SAYAKA KITAGAWA), 大野若菜 (WAKANA ONO), 岡本侑也 (YUICHI OKAMOTO), 桑原志織 (SHIHO KAWAHARA), 吉田南 (MINAMI YOSHIDA), 高木竜馬 (RYUMA TAKAGI), 山根一仁 (KAZUNORI YAMANE), 毛利文香 (FUMIKA MORI), 田原綾子 (AYAKO TAGAHARA), 上野通明 (TOMOMI UENO), 北村朋幹 (HISAKAZU KITAHARA), 阪田知樹 (TOMOKI SATOH), 反田恭平 (KONPEI HIRATA), 山根一仁 (KAZUNORI YAMANE), 毛利文香 (FUMIKA MORI), 田原綾子 (AYAKO TAGAHARA), 上野通明 (TOMOMI UENO), 北村朋幹 (HISAKAZU KITAHARA), 阪田知樹 (TOMOKI SATOH), 反田恭平 (KONPEI HIRATA).

制作: 石川マサル (第30回奨学生)

I. シューマン: ピアノ五重奏曲変ホ長調作品44

1st Vn. 周防亮介 / 2nd Vn. 森山まひる / Va. 田原綾子 / Vc. 水野優也 / Pf. 務川慧悟

最初を飾るにふさわしい華やかで、輝かしい第1楽章が始まった。一番手のためか最初は少し緊張した面持ちだった5人も、次第に微笑みが浮かび、楽しそうな表情に。



II. フォーレ: ピアノ四重奏曲第一番ハ短調作品15

Vn. 北川千紗 / Va. 大野若菜 / Vc. 岡本侑也 / Pf. 桑原志織

時には、弦楽器が織りなすビロードの織物の上に、宝石をちりばめたようなピアノの音色。また時には重厚なピアノの音色と、深みのあるあたたかい弦楽器の音色が溶け合うよう。各楽器の魅力余すところなく発揮した演奏だ。



III. メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第一番ニ短調作品49

Vn. 吉田 南 / Vc. 宮田 大 / Pf. 高木 竜馬

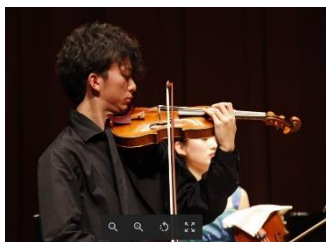
宮田さんのチェロと吉田さんのヴィオリンが語り合い、高木さんのピアノが場面を盛り上げる。ソロあり、合奏あり。主役が次々と変わり、聴き手も引き込まれ、息も継げない。



IV. ブラームス：ピアノ五重奏曲へ短調作品34

1st Vn. 山根一仁 / 2nd Vn. 毛利文香 / Va. 田原綾子 / Vc. 上野通明 / Pf. 北村朋幹

ブラームスらしい重厚さを感じさせる曲。オーケストラのような幅、深さ、重さを感じさせる五重奏。これまで何度も一緒に演奏してきた仲間とのまさに呼吸の合った演奏だ。



V. アレンスキー：二台ピアノのための組曲第二番作品23

1st Pf. 阪田知樹 / 2nd Pf. 反田恭平

軽快で洒脱な小品集も2台のピアノで聴くとスケールの大きさをを感じる。2台の絡み合いに聞き入ってしまう。最後の「踊り子」は聴衆を踊りに誘うよう。

サン=サーンス：二台ピアノのための「死の舞踏」

1st Pf. 反田恭平 / 2nd Pf. 阪田知樹

真夜中の12時の鐘とともに死者が墓から出て骸骨の踊りを舞う。二人の演奏を聴いていると、真っ暗な墓や骸骨の踊りが目に浮かぶ。不気味な中にもユーモラスな感じも。二人の絡み合いが複雑で、聴き手も最後まで気を抜けない演奏だった。



♪一年の成果を余すことなく披露して終演♪

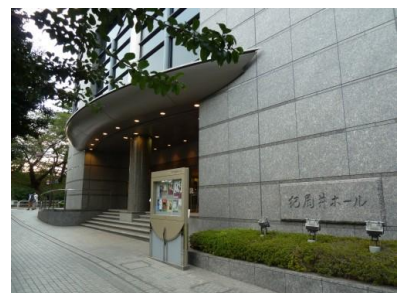
演奏終了後は、全員が舞台上に登場しカーテンコール。1時から4時半まで、3時間半にわたる素晴らしい演奏の数々に大きな、温かい拍手が鳴りやまない。演奏者もほっとした、晴れやかな笑顔で答えていた。



終演後は、演奏者がホワイエに揃いご挨拶。言葉を交わそうと、多くのお客様が囲んでくださり、あちこちに長い列ができてた。輪はいつまでも絶えず、奨学生の皆さんは、たくさんの激励の言葉を受け取っていた。



写真：金川晋吾(第37回奨学生)(一部を除く)





制作：石川マサル（第30回奨学生）

シューマン

ピアノ五重奏曲空手長調作品 44

1st Vn. 岡部浩介/2nd Vn. 森山まどる/Va. 田原綾子/Vc. 水野優也/Pf. 藤川慧雄

ピアニストを目指していたものの手を放したことで断念したロベルト・シューマン (1810～56)、1842年に書かれたピアノ五重奏曲はシューマン作品の中でもとりわけ愛慕されている一曲で、ピアニスト志望だったシューマンらしく、ピアノの活躍がめざましい。輝かしく始まるソナタ形式の第1楽章、移調行進曲風の第2楽章に続き、スケルツォの第3楽章は小気味よいテンポで進む。フィナーレは自由なソナタ形式でフーガ風展開を含んだ華やかな楽章になっている。

フォーレ

ピアノ四重奏曲第一番ハ短調作品 15

Vn. 北川千紗/Va. 大野若菜/Vc. 岡本博也/Pf. 森原志穂

ガブリエル・フォーレ (1845～1924) はピアノ曲、歌曲などで数多くの名作を生み出したが、ピアノの入る室内楽作品をかなり作曲しており、魅力的な曲も少なくない。1880年に初演されたピアノ四重奏曲第1番ハ短調は、洗練された響きに彩られており、酒席な雰囲気を感じた一曲である。全体は四つの楽章からなり、ピアノが名人芸的な技巧を披露するのも特徴である。

休憩

メンデルスゾーン

ピアノ三重奏曲第一番ニ短調作品 49

Vn. 吉田南/Vc. 宮田大/Pf. 高木竜典

ピアノ三重奏曲作品 49 は、フェリックス・メンデルスゾーン (1809～47) が30歳の時に作曲された。この時期は、劇作活動が円熟期にさしかかっていた頃で、多くの作品が書かれている。全体は4楽章からなり、抒情味豊かな旋律美、弦楽器とピアノとの濃密とした対話、ピアノの華麗な技巧など、数多くの贈りどころがある。このジャンルの最高傑作のひとつといえる名作である。

ブラームス

ピアノ五重奏曲へ短調 作品 34

1st Vn. 山根一仁/2nd Vn. 毛利文香/Va. 田原綾子/Vc. 上野道昭/Pf. 毛利孝博

15歳にしてリサイタルを開いたヨハネス・ブラームス (1833～97) にとって、ピアノは創作においても重要な楽器だった。室内楽でもピアノが活躍するが、技巧を披露するばかりではなく、響きに独特の陰影を加えてブラームスらしい重厚さを醸し出すための一翼を担っている。1864年に完成されたピアノ五重奏曲は4楽章から構成され、対位法を駆使した緻密な書法やヴィオラなどの内声の充実ぶり、さらに抒情的な歌心など、ブラームスの創作の粋が感じられる。

休憩

アレンスキー

二台ピアノのための組曲第二番作品 23

1st Pf. 阪田知樹/2nd Pf. 反田恭平

作曲家・ピアニストとして活躍したロシアのアントン・ステパノヴィチ・アレンスキー (1861～1906) は、抒情味のあるピアノ曲を数多く作曲した。1892年に書かれた組曲第2番は「シルエット」というタイトルが付けられており、「学者」「ロケット少女」「進化役者」「夢見る人」「隣り子」の五曲からなる活潑な作品である。

サン＝サーンス

二台ピアノのための「死の舞踏」

1st Pf. 反田恭平/2nd Pf. 阪田知樹

この作品は、カミーユ・サン＝サーンス (1835～1921) の作品中もっとも有名なもののひとつで、1874年に交響詩として書かれた、今回演奏されるのはピアノ2台用に翌年に編曲された版である。真夜中の12時の鐘とともに死者が墓から出てきて歌舞の踊りを舞い、夜明けとともに再び地中に戻る様子が臨場感たっぷりに描かれている。

THE EZOE
MEMORIAL FOUNDATION
RECRUIT SCHOLARSHIP
CONCERT



高水 竜馬 ヲピアノ
TAKAGI Ryoma
音楽 | 35 歳生
ウィーン国立音楽大学 /
イモラ国立ピアノアカデミー
1992年千葉県生まれ

- 2016年第26回ローマ国際ピアノコンクール第1位
- 2015年第19回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第1位
- 2005年キエフ第6回ホロウィッツ国際ピアノコンクール14歳以下の部第1位



上野 通明 チェロ
UENO Michiaki
音楽 | 44 歳生
デュッセルドルフ音楽大学
1995年バダグアイ生まれ

- 2014年第21回ヨハネス・ブラームス国際音楽コンクール第1位
- 2010年第6回ルーマニア国際音楽コンクール第1位、併せてルーマニア大使館賞、ルーマニアラジオ文化局賞
- 2009年第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール第1位



北村 朋幹 ヲピアノ
KITAMURA Tomoki
音楽 | 36 歳生
ベルリン芸術大学
1991年愛知県生まれ

- 2015年リーズ国際ピアノコンクール第5位
- 2006年第6回浜松国際ピアノコンクール第3位
- 2005年第3回東京音楽コンクール第1位、併せて音楽員大賞



桑原 志織 ヲピアノ
KUWAHARA Shiori
音楽 | 44 歳生
東京藝術大学
1995年東京都生まれ

- 2017年第68回ヴィオッティ国際音楽コンクール(イタリア)ピアノ部門第2位、併せてフロプチミストクラブ賞
- 2015年第62回マリヤ・カナルス・バルセロナ国際音楽コンクール第2位、併せて新年少ヴァイオリニスト賞
- 2013年第9回ルーマニア国際音楽コンクールピアノ部門第1位、併せてオーティエン賞



岡本 侑也 チェロ
OKAMOTO Yuya
音楽 | 42 歳生
ミュンヘン音楽大学大学院
1994年東京都生まれ

- 2017年エリザベート王妃国際コンクールチェロ部門2位
- 2014年度第25回朝日放送音楽賞フレッシュアーティスト賞
- 2011年第80回日本音楽コンクールチェロ部門第1位、併せて地声賞、美樹賞、岩谷賞(聴衆賞)、演奏賞



水野 優也 チェロ
MIZUNO Yuya
音楽 | 45 歳生
桐朋学園大学
1998年東京都生まれ

- 2015年第13回東京音楽コンクール弦楽部門第1位、併せて聴衆賞
- 2014年第83回日本音楽コンクールチェロ部門第3位
- 2013年第67回全日本学生音楽コンクールチェロ部門高校の部第2位



阪田 知樹 ヲピアノ
SAKATA Tomoki
音楽 | 43 歳生
ハノーファー音楽演劇
メディア大学
1993年愛知県生まれ

- 2016年第14回フランク・リスト国際ピアノコンクール(ブダペスト)第1位、併せて6つの特別賞
- 2013年第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール最年少入賞
- 2011年第35回ビギナ・コンペティション特別金賞、グランプリ、併せて聴衆賞及び5つの特別賞



毛利 文香 ヲヴァイオリン
MOHRI Fumika
音楽 | 45 歳生
クロンベルクアカデミー
1994年神奈川県生まれ

- 2015年第54回パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第2位
- 2015年エリザベート王妃国際音楽コンクール第6位
- 2012年第6回ソウル国際音楽コンクール第1位



山根 一仁 ヲヴァイオリン
YAMANE Kazuhito
音楽 | 43 歳生
ミュンヘン音楽演劇大学
1995年北海道生まれ

- 2016年度第26日出光音楽賞
- 2016年度第25回京都・青山音楽賞新人賞
- 2010年第79回日本音楽コンクールヴァイオリン部門最年少第1位、併せてレクカディア賞、第1賞、美樹賞、岩谷賞(聴衆賞)、地声賞



北川 千紗 ヲヴァイオリン
KITAGAWA Chisa
音楽 | 46 歳生
東京藝術大学
1997年愛知県生まれ

- 2017年バルトーク国際ヴァイオリンコンクール(ブダペスト)審査員特別賞、併せて3つの特別賞
- 2016年第25回ABC新人コンサート最優秀賞
- 2014年第5回国際ソロヴァイオリンコンクール(クレモナ)第1位

THE EZOE
MEMORIAL FOUNDATION
RECRUIT SCHOLARSHIP
CONCERT



周防 亮介 ヴァイオリン
SUNO Ritsuka
音楽 | 46 回生
メニューイノベーションアカデミー/
東京音楽大学
1995年 京都府生まれ

- 2016年第15回ヘンリック・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクール入賞、併せて特別賞
- 2015年度第25回京都・青山音楽賞新人賞
- 2014年度第25回出光音楽賞



反田 恭平 ピアノ
SORITA Kyohei
音楽 | 46 回生
国立シヤン音楽大学 /
桐朋学園大学院
1994年 北海道生まれ

- 2017年度第47回出光音楽賞
- 2015年第25回チャック・ディ・コントゥ国際ピアノコンチェルトコンクールピアノ部門(イタリア)優勝
- 2012年第81回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、併せて野村賞、井口賞、河合賞、若谷賞(聴衆賞)



務川 慧悟 ピアノ
MUKAWA Keigo
音楽 | 46 回生
パリ国立高等音楽院
1993年 愛知県生まれ

- 2016年第18回 イル・ド・フランス国際ピアノコンクール第2位
- 2016年第5回 コープ・ミュージック・アワード国際コンクール ピアノ部門第1位
- 2015年第25回エビナル国際ピアノコンクール第2位



森山 まひる ヴァイオリン
MORIYAMA Mahiru
音楽 | 46 回生
桐朋女子高等学校
2000年 福岡県生まれ

- 2016年第85回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第2位、併せて新谷賞(聴衆賞)
- 2015年いしかわミュージックアカデミーIMA賞
- 2014年クロンベルクアカデミー ManfredGrommekPrize



吉田 南 ヴァイオリン
YOSHIDA Nami
音楽 | 46 回生
ニューイングランド音楽院 /
桐朋学園大学
1998年 奈良県生まれ

- 2016年モントリオール国際音楽コンクールヴァイオリン部門第3位(最年少)
- 2015年シベリウス国際ヴァイオリンコンクール入賞(最年少)
- 2014年第83回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第1位

特別出演



田原 綾子 ヴィオラ
TANARA Ayako

バリエコールノルマル音楽院
1994年 神奈川県生まれ

- 2013年第11回東京音楽コンクール 弦楽部門第1位、併せて聴衆賞
- 2013年第9回ルーマニア国際音楽コンクール 弦楽器部門第1位、併せて全部門最優秀賞、ルーマニア国立ラジオ局賞



大野 若菜 ヴィオラ
ONO Wakana

ベルリン・ハンスアイスラー
音楽大学
1993年 東京都生まれ

- 2011年第18回ブルームス国際コンクール第1位、2015年5月-2017年6月、ベルリン・フィル・カウヤンアカデミーに在籍。

平成26年度文化庁新進芸術家海外研修員



宮田 大 テーロ
MIYATA Dai

クロンベルク・アカデミー
修了。
1986年 栃木県生まれ

- 2005年第74回日本音楽コンクールチェロ部門第1位、併せて聴衆賞、聴衆賞、若谷賞受賞。
- 2009年、第9回ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールで日本人として初優勝。第4回慶應義塾メモリアル基金賞、第20回出光音楽賞、第13回ホテルオークラ音楽賞など様々な受賞歴を持つ。
- 第38回江沢記念財団奨学生